人のくらし百万年　マニ・マニ・マーチ（1968）

メディア 映画　アニメ
ジャンル
製作国　日本
色彩　Color
時間　18分
初公開日 1968/12/29
公開情報 東映

【解説】
　貯蓄増強中央委員会が東映動画（現・東映アニメーション）に依頼して制作した、貯蓄啓蒙のアニメ映画。
　太古の人々は必要な時にだけ食物を捕っていた。だが食料を貯えたり、今後のために農作物を育たり、畜産をしておけば便利だと、やがて気がつくようになる。そして各土地の産物が決まっていき、暮らしの集落である村が散在し始めると、今度は人々は物々交換の意義を見いだすようになった。さらに交通の複雑化も背景に、物を購入する貨幣の概念が芽生え始める。
　太古からの人類の歩みを追いながら、物を貯え、増やすことの大切さを語りかけたアニメ映画。日米合作の実写特撮映画『ガンマ第3号宇宙大作戦』と同時公開された。作画監督は、のちの魔女っ子アニメ路線で大活躍の高橋信也。テーマ音楽は冨田勲が担当。

【クレジット】
監督　藪下泰次
演出　藪下泰司
企画　貯蓄増強中央委員会
脚本　村山節子
作画監督　高橋信也
美術　横井三郎
音楽　富田勲
解説　大沢嘉子
声の出演　朝井ゆかり

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.